

2015-16年度 RI テーマ



世界へのプレゼントになろう

Rotary International
国際ロータリー会長
K.R. ラビンドラン



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ベテランと若手の団結で
品格あるロータリー活動を!

第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB
●創 立：1973年2月23日
●会 長：上田 郁生
●幹 事：上山 惣太
●会報委員長：堀内 伸也

今週のプログラム

第2075回移動例会

新入会員歓迎会に伴い時間・場所変更

例 会：17:00~17:30

新入会員歓迎会：17:30~19:30

- ① 開会 点鐘
- ② 会務報告
「会長の時間」「幹事報告」
- ③ 委員会報告
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
- ④ 閉会 点鐘

来週の予定

第2076回例会 2月5日(金)

★例会前：2月度定例理事会

☆2月誕生日祝

大橋会員、木村会員、大松会員、安田会員
上山夫人、松本夫人、森下夫人、山田夫人

☆2月結婚記念日祝

奥田会員、品川会員、森下会員

☆卓話「私の履歴書」 安田 憲司会員

★例会後：次年度理事役員会合

*2/6(土)

①2015-16年度第2回国際奉仕委員長会議

於：薬業年金会館 601号室

受付 9:00~ 会議 9:30~11:30

高岡今年度国際奉仕委員長

武田次年度国際奉仕委員長 出席予定

②第1回 クラブ戦略計画委員長会議

於：YMCA 会館 2階 大会議室

登録開始 13:30~ 会議 14:00~16:50

上田会長・中澤会長エレクト 出席予定

前週の例会記録

2016年1月22日(金)

出席報告

例会数	会員数	出席数	出席率	備考
第2074回	28名	16名	64.0%	出席義務免除 4名(出1)
第2072回	28名	22名	88.0%	補 填 0名

ニコニコ箱

- 中澤さん、フォーラムよろしくお願ひします。職業奉仕とは何か教えて下さい。 上田 郁生会員
- 寒さ殊の他、きびしゅうござります。インフルエンザが流行しているとか。お互いに注意しましゅう。 森田 時男会員
- 先週、例会欠席のお詫び。 池本 繁喜会員
- 昨日、なばなの里に行って来ました。電飾がすごくきれいでした。 浦本 修三会員

●今回合計 5,000円

●累計 340,110円

会長の時間

廃棄を依頼した食品を横流しした事件が世間を騒

★例会場：(株)西武百貨店八尾店8階バンケットルーム TEL:072(997)0111 内線5580 ★例会日時：毎週金曜日12時30分

★事務所：〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 西武百貨店内 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp

がせています。廃棄代金を受け取りながら他社に販売し、不当な利益を得ていたのは大問題ですが、まだ食べることでできる食品を廃棄処分にするという事もまた問題ではないでしょうか。

日本では年間1900万トンもの食品が廃棄処分されています。人口比率でみると、消費大国といわれているアメリカよりも廃棄していることとなります。日本の食料輸入量は5800万トンもあり、それだけの輸入をしながら1900万トンも廃棄しているのが現状です。

1900万トンと一口に言っても想像が付きませんが、日本で生産されるお米の年間生産量に匹敵する量です。アメリカでの食品廃棄の原因はレストランやファーストフード店の量が多く食べ残しが多いことや、無計画なまとめ買いで腐らせてしまうことが多いようです。

日本では食品メーカーやスーパー等での売れ残りが多い事と、賞味期限や消費期限に敏感すぎるということが原因といわれています。世界では一日に4~5万人が飢餓によって亡くなっています。そのうちの7割が子どもです。

いつでも食べたい時に食べたい分だけ食べることができるのは、世界人口の2割ほどしかいません。しかし世界への食料援助は年間390万トン程度です。

世界での穀物の年間生産量は24億トンもあり、これは世界中の人が生きていくために必要な量の2倍にあたります。

これだけの量が生産されているのにも拘らず、うまく分配されていないということです。先進国での無駄をなくし、うまく分配できるようにすると、飢餓で亡くなる子ども達の数も少しでも減らすことができるのではないのでしょうか。

幹事報告

- ①再度の連絡となりますが、45周年記念式典に関するアンケートを期日までに必ず御提出下さい。
- ②次週は新入会員歓迎会の為、がんこ平野郷での移動例会となっておりますので、お間違えのないようお願い致します。

第四回クラブフォーラム報告

職業奉仕委員長 中澤 剛

ベテラン会員を中心に職業奉仕についての考え方を聞かせていただいたところ中々理解できずにいるという回答ばかりでありました。

「自己の職業を通じ、社会に貢献する事が、職業奉仕である」という言葉があるように私自身も正解かどうかは別として、まっとうな職業ならどのような職業でもこの社会で利益をあげ、その職業に基づくものやサービスを得て、満足している方々が存在するのであれば、それは、職業奉仕であると解釈しています。

また、ロータリーは、各自が専門職の集合体であり、その職業にて社会に奉仕しているという認識をもっているという声もありました。

上記を踏まえ、今期は、職業奉仕活動として特別なものをせずに自己の職業をまっとうし、奉仕活動としては、社会奉仕活動と連携して行く事を再度確認しました。

フィリピン訪問報告

国際奉仕委員長 高岡 正和

この度、私と鈴木会員、山田会員の3名で1/19(火)~1/23(土)でフィリピンを訪問してきました。

日本を出発する際は、非常に寒かったんですが、フィリピンは熱帯性気候のため到着した日は32℃、滞在している期間も天候にも恵まれ33℃前後と暑かったです。暑いといっても、この時期は乾季のためカラッとした暑さで日陰に行くと涼しいです。

到着したマニラ空港では、サンパブロ市南RCのランボーさん、サニーさん、ラウルさん、ダウンタウンマニラRCのベンさん、チャンさんが出迎えてくれました。

初日(1/19)は、マニラ空港からサンパブロ市へ車で移動。まず驚いたのは車の多さ(日本車が殆

どでトヨタの車に乗っている人が多い)、それと信号の少なさ(交差点も信号がないところが多い)、強引な車線変更、これらの影響により大渋滞は当たり前で到着時間が読めない。サンパブロ市へ向かう途中、タガイタイという避暑地(マニラから南へ車で2時間)を観光。山頂には遊園地、そのふもとにはタール湖が広がり、湖に浮かぶタール火山が眺められる。

夜は、サンパブロ市南 RC の皆さんと食事。

2 日目(1/20)は、サンパブロ市内の小学校を訪問。生徒数は約 200 名。生徒達が手に日本国旗、フィリピン国旗を持っての歓迎。生徒代表者の歌並びにダンスの披露。

バックパックを生徒 1 人 1 人に贈呈。生徒、先生、RC の皆で記念撮影。

贈呈式終了後、サンパブロ市南 RC の例会に参加。会員数 50 名でうち参加者が 40 名程度。

若手、ベテラン会員の仲が良く、笑いもあって非常に楽しい例会でした。

3 日目(1/21)は、車でマニラへ移動。途中、マウント マラライヤゴルフ CC を見学。サンパブロ市 RC の方もメンバー。コースは一面深緑で整備も行き届いている。ホテルの宿泊施設も併設している。

マニラ湾を見学。

夜は、ダウンタウンマニラ RC 数名と食事。

4 日目(1/22)は、ケソン市内の小学校へのバックパック贈呈式に参加。

先生方、生徒から温かい歓迎を受けました。

生徒数: 約 2000 人。7 年制で 1 学年 10 クラス。

先生は 61 名。

全校生徒が多い為、授業は前半(朝 6 時~昼まで)と後半(昼から夕方まで)の交代制。

贈呈式では低学年の生徒約 250 名にバックパックを 1 人 1 人手渡しで贈呈。

※ 当初ダウンタウンマニラ RC の例会に出席する予定でしたが、会長が地区協議会に出席の為、例会がありませんでした。

5 日目(1/23)、日本へ帰国。日本は非常に寒く雪が降っていた。

最後に、今回フィリピンの訪問を通して、サンパブロ市南 RC、ダウンタウンマニラ RC の皆さんと親睦を深めることができました。

自分自身貴重な経験をしましたし、また、フィリピンはまだまだ貧しい人が多く、必要な文房具も買えない人が多い。今回、その人たちの為に役に立てたことが非常にうれしく思いました。

ありがとうございました。





第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY